

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けに取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	生活歴について、入居間際の事柄は細かく記載できていたが、入居してからの生活の追記がされていなかった。ケース記録には残されているが、アセスメント表や調査票などの定期的な情報更新が不十分であった。	調査票やアセスメント表の更新を行い、職員間で共有しやすくする。	・調査票の更新を1年に1回行う。また、状態に大きな変化があった場合にも更新を行い、職員間で共有できるようにする。 ・生活歴について、入居してからでも、家族に情報収集を行い、追記や更新を行う。	6 か月	
2	13	外出支援について、家族や地域の方からの理解が得られていない。	施設での外出支援や、外出できない場合のそれに代わる対応方法の情報発信を行う。	・広報誌などにおいて、現在施設で行っている取り組みについての情報を発信する。	3 か月	
3	37 39	感染症の影響により、家族が参加できる行事や地域と共に行う取り組みが不十分になっている。	感染対策を取りながら行える行事や取り組みなどの再検討を行う。	・感染対策を取りながらでも行える全体行事を、感染対策委員会や、責任者会で検討する。	6 か月	
4	40	運営推進会議が書面開催であり、家族や地域住民との意見交換ができる取り組みが行われていない。	感染時期にでも有意義な会が行えるように努める。	・運営推進会議や家族会の現地開催に向け、感染対策委員会を通じて検討を行う。 ・書面開催でも、各家族・地域住民に向けアンケートを実施し、収集した意見に返答をするなど、感染時期にでも行える意見交換の場を構築する。	6 か月	
5	50	利用者アンケート等の結果から、施設防災に対する取り組みが家族に伝わっていない。	施設防災において、家族に安心安全な取り組みについての理解が得られるよう情報を発信する。	・広報誌において、施設防災への取り組みが発信できるように、訓練の写真や備蓄品の紹介、内部機器の説明を行う。 ・運営推進会議や家族会が再開されたら、訓練に参加してもらうなどの取り組みを行う。	3 か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。